

<No18 : 写真測量>

次の文は、公共測量における UAV（無人航空機）写真測量について述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。次の中から選べ。

1. UAV 写真測量により作成する数値地形図データの地図情報レベルは、250 及び500 を標準とする。
2. UAV 写真測量に用いるデジタルカメラは、性能等が当該測量に適用する作業規程に規定されている条件を満たしていれば、一般的に市販されているデジタルカメラを使用してもよい。
3. UAV 写真測量において、数値写真上で周辺地物との色調差が明瞭な構造物が測定できる場合は、その構造物を標定点及び対空標識に代えることができる。
4. 計画対地高度に対する実際の飛行の対地高度のずれは、30%以内とする。
5. 撮影飛行中に他の UAV 等の接近が確認された場合には、直ちに撮影飛行を中止する。